

令和2年度 厚生労働省委託事業
在宅医療関連講師人材養成事業 研修会
 ～高齢者を対象とした在宅医療分野～

テーマ COVID-19がもたらした医療的問題と社会的問題

日時 事前学習：2020年10月19日（月）～11月1日（日）
 ワークショップ：2020年11月1日（日）13:00～16:30

形式 事前学習：オンライン学習（1講義20分、計160分）
 ワークショップ：Zoomを用いたオンライン開催

目的 全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、地域において在宅医療に関する地域の実情を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役、そして様々な研修会の講師役となれるように本研修を位置付ける。

総合司会：鶴岡 優子（日本在宅医療連合学会）

プログラム [事前学習] 1講義20分、計160分

第1部	地域性を踏まえたCOVID-19への在宅医療としての対応
	1 沖縄からの報告 高山 義浩（沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科）
	2 北海道からの報告 大友 宣（医療法人財団老蘇会静明館診療所）
	3 東京都新宿区からの報告 英 裕雄（医療法人社団三育会）
第2部	それぞれの立場からのCOVID-19への対応 ～在宅を踏まえて～
	4 日本医師会の立場から 江澤 和彦（日本医師会）
	5 保健所の立場から 蘆野 吉和（山形県庄内保健所）
	6 かかりつけ医の立場から 太田 秀樹（日本在宅ケアアライアンス）
	7 意思決定支援について、法律家の立場から 稲葉 一人（中京大学法務総合教育研究機構）
	8 フレイル予防の立場から 飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター）

プログラム [ワークショップ] 2020年11月1日（日）13:00～16:30

13:00～13:05	開会挨拶 新田 國夫（日本在宅ケアアライアンス）
13:05～13:10	当事業について 迫井 正深（厚生労働省）
13:10～13:25	本日のグループワークについて 鈴木 央（全国在宅医療医歯薬連合会）
13:25～14:25	グループに分かれてのディスカッション① ※アイスブレイク含む テーマ：COVID-19における地域連携と多職種協働
休憩（5分）	
14:30～15:20	グループに分かれてのディスカッション② テーマ：COVID-19がもたらした医療的課題と社会的課題 ～PCR・抗原検査、感染予防（PPE）、フレイル、ACP（意思決定支援）、経営、スティグマなど～
休憩（10分）	
15:30～16:25	ワークショップのまとめ（パネルディスカッション） 座長：石垣 泰則（日本在宅医療連合学会） 大橋 博樹（日本プライマリ・ケア連合学会）
16:25～16:30	閉会挨拶 住野 耕三（在宅医療助成勇美記念財団）